

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年11月27日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	長野県北部地震発生時(柏崎市・刈羽村 震度4)、周辺自治体への通報連絡ファックスを送信していなかったことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、電子メールによる連絡は実施していた。	G III 以下

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	電気油圧式制御装置ポンプ(A)の起動時、高圧制御油配管逆止弁(B)およびフィルタ出口隔離弁(B)にシートパスが発生し、点検のため取り外していた電気油圧式制御装置ポンプ(B)吐出フランジ部から油受け用養生内に油が漏えい(約270cc)したことを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	3号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(B)の起動時、冷凍機冷媒蒸発圧力計の動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	3号機	所内蒸気戻り系凝縮水排水装置バイパス弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	5号機	非常用ディーゼル発電機(B)の原子炉補機冷却水系差圧計(2台)に異音を確認した。当該計器を点検・修理。	
5	その他	衛星通信車から送信する映像および音声を本店で視聴できないことを確認した。当該車を点検・修理。	